

平成 2 8 年 1 0 月 2 4 日

産 業 厚 生 委 員 会

(所管事務調査分)

阿久根市議会

1. 日 時 平成 2 8 年 1 0 月 2 4 日 (月) 1 0 時 0 0 分開会
1 4 時 5 2 分閉会

2. 場 所 第 1 委員会室

3. 出席委員 仮屋園一徳委員長、白石純一副委員長、野畑直委員、
中面幸人委員、濱崎國治委員、牟田学委員、
山田勝委員、岩崎健二委員

4. 事務局職員 議事係主査 大漣 昭裕

5. 会議に付した事件

所管事務調査事項

- ・海を活用した観光行政について（北さつま漁業協同組合との意見交換会）
- ・地元企業の育成について（株式会社海連へ現地視察及び意見交換会）

6. 議事の経過概要

別紙のとおり

議事の経過概要

仮屋園一徳委員長

ただいまから産業厚生委員会を開催いたします。

本日はこの後、北さつま漁業協同組合との意見交換を行った後、午後から株式会社海連に移動しまして現地視察及び意見交換を行いますのでよろしくお願いします。

それでは意見交換会に移ります。

（意見交換会 10：00～11：45）

仮屋園一徳委員長

意見交換会前に引き続き、委員会を再開いたします。

この後、12時30分に市役所を出まして株式会社海連に向かいますので、北側駐車場に集合をお願いします。

それでは休憩に入ります。

（休憩 11：45～12：30）

（現地視察 12：40～14：30）

仮屋園一徳委員長

現地視察前に引き続き、委員会を再開いたします。

株式会社海連への現地視察及び意見交換を行いました。委員から何かありませんか。ないですか。

中面幸人委員

今、海連を現地視察して感じたことは、地元にあれだけの第一次産業を支えるいい企業が整備されているとか、あるというのを本当にきょう行って感じましたので、ぜひ阿久根の基幹産業である農業をですね、それにつながっていくようなものができればなというふうに感じたところでですね、今後、芋ばかりじゃなくてほかのもされるのかわかりませんが、今の段階では芋のほうをやられているので、地元もそういう農家にああいうのをしっかりと、芋の生産というかな、ああいうのもちゃんと農家の人たちにですね、知らしめるというかな、こういうのもあるんだよというのも大事ななというふうに感じました。

濱崎國治委員

初めて海連を見させていただいてですね、非常にこのように大規模にやっていたらいいのかなということを感じ、阿久根の産業に非常に貢献しているなと思いました。先ほど中面委員からも話がありまして、農業にしてもきょうの海連にしても、あるいは漁協にしても、漁業者にしても、やはり基礎の第一次産業が大事ななというのを改めて感じたところです。

山田勝委員

改めてな、生産農家を見つけてやらないかんねという、そして生産農家を育てないか

んねっていう気になりました。ちょっと協議会にしてください。

仮屋園一徳委員長

休憩に入ります。

(休憩 14:42～14:45)

仮屋園一徳委員長

休憩前に行き続き会を開きます。

ほかに意見はありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ次に、11月7日、8日の所管事務調査について連絡いたします。

調査先等について資料を配付しておりますので確認をお願いします。

確認のためしばらく休憩いたします。

(休憩 14:46～14:50)

仮屋園一徳委員長

休憩前に引き続き会を開きます。

調査内容について、委員から何か追加してほしい項目等ありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

ほかになければ、この行程で調査を行いますのでよろしくお願いします。

委員からほかにありませんか。

〔「なし」と呼ぶ者あり〕

なければ以上で産業厚生委員会を閉会いたします。

(閉会 14時52分)

産業厚生委員会委員長 仮屋園 一徳